

**平成30年度木津川市一般会計
補正予算第5号について（概要）**

総務部財政課

平成30年度補正予算第5号は、既定予算の執行状況と事業の進捗状況から、不用見込額の減額など必要な予算の補正を行うほか、財産売払による基金積立と、平成30年度国の補正予算による市立小中学校及び幼稚園空調設備整備事業や、府の制度改革に対応するための予算を計上するものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	287億7,744万7,000円
補正額	9億3,605万7,000円（3.3%増）
補正後	297億1,350万4,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎市税

固定資産税現年課税分	1億1,000万0,000円増
------------	-----------------

市税滞納繰越分（市民税個人・固定資産税）	914万2,000円増
----------------------	-------------

◎分担金及び負担金

保育所保育料（現年度分）	200万0,000円増
--------------	-------------

クリーンセンター整備事業費負担金	△221万0,000円減
------------------	--------------

◎使用料及び手数料

市営墓地使用料	△1,715万5,000円減
---------	----------------

◎国庫支出金

介護保険事業費国庫補助金	32万1,000円増
--------------	------------

保育対策総合支援事業費国庫補助金	237万7,000円
------------------	------------

道路維持管理事業費国庫補助金	△585万1,000円減
----------------	--------------

橋りょう点検修繕事業費国庫補助金	351万8,000円増
------------------	-------------

ロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金	
--------------------	--

ロック塀等安全対策分（小学校費・中学校費・幼稚園費）	506万0,000円
----------------------------	------------

市立小中学校及び幼稚園空調設備整備分（事務局費）	1億9,057万4,000円
--------------------------	----------------

学校施設環境改善交付金（保健体育費）	△9,952万2,000円皆減
--------------------	-----------------

廃棄物処理施設災害復旧費国庫補助金	94万3,000円
-------------------	-----------

◎府支出金

医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業府補助金

54万1,000円

福祉施設人材確保・サービス向上府補助金

△1,066万4,000円皆減

地域共生社会実現サポート事業府補助金

576万0,000円

保育対策総合支援事業費府補助金

434万6,000円

京野菜等生産加速化事業費府補助金

135万3,000円

団体営農業水利施設保全合理化事業費府補助金

185万9,000円増

豊かな森を育てる府民税市町村交付金

31万8,000円増

◎財産収入

土地売払収入

3億3,260万8,000円増

◎寄附金

福祉指定寄附金

14万9,000円増

◎繰入金

財政調整基金繰入金

△2億1,389万2,000円減

公共施設等整備基金繰入金

△4,000万0,000円減

◎市債

街路事業債

240万0,000円増

社会教育施設改修事業債

△2,380万0,000円減

学校給食センター整備事業債

8,960万0,000円増

空調設置臨時特例事業債

6億3,080万0,000円

ブロック塀等安全対策臨時特例事業債

1,000万0,000円

【主な歳出】

◎国の補正予算による

低所得者第1号保険料軽減強化対応介護保険システム改修費

(基幹業務システム維持管理事業費) 32万2,000円

市立小中学校及び幼稚園空調設備整備事業(事務局費施設管理事業費)

8億2,139万7,000円

◎国・府制度の活用・連携等による

医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業費

108万3,000円

民間保育施設ICT化等推進(特定教育・保育施設運営補助事業費)

575万1,000円

地域農業担い手支援事業費補助金(地域農業再生事業費)

169万0,000円

農業水利施設保全合理化事業費	1 8 5 万 9 , 0 0 0 円増
災害に強い森づくり事業費	△ 1 , 2 4 5 万 8 , 0 0 0 円減
旧大野排水樋門撤去工事委託事業費	△ 4 , 1 1 9 万 2 , 0 0 0 円皆減
河川改修事業費	△ 3 , 1 2 6 万 0 , 0 0 0 円減
小川内水対策事業費	△ 1 , 2 2 8 万 0 , 0 0 0 円皆減
東中央線整備事業負担金	2 6 7 万 6 , 0 0 0 円増
◎事業の進捗等による	
広報発行事業費	△ 4 6 5 万 5 , 0 0 0 円減
情報系パソコン等更新 (府内 LAN 維持管理事業費)	△ 1 , 4 0 2 万 9 , 0 0 0 円減
広域連合京都地方税機構負担金	7 9 2 万 6 , 0 0 0 円増
障害者自立支援医療（更生）費支給事業費	4 7 2 万 7 , 0 0 0 円増
障害福祉サービス事業費	4 , 2 5 1 万 8 , 0 0 0 円増
国民健康保険特別会計繰出事業費	9 0 6 万 0 , 0 0 0 円増
後期高齢者医療事業費	8 5 1 万 5 , 0 0 0 円増
児童扶養手当支給事業費	△ 2 , 9 2 7 万 4 , 0 0 0 円減
児童手当支給事業費	△ 2 , 0 0 0 万 0 , 0 0 0 円減
保育所運営事務事業費	△ 2 , 5 6 1 万 1 , 0 0 0 円減
不燃ごみ等中間処理委託料（ごみ処理事業費）	5 1 0 万 0 , 0 0 0 円増
クリーンセンター整備事業費	△ 1 , 1 8 8 万 0 , 0 0 0 円減
合併浄化槽事業費	△ 5 7 6 万 8 , 0 0 0 円減
道路維持管理事業費	△ 7 8 0 万 0 , 0 0 0 円減
街路樹等管理事業費	△ 1 , 1 6 8 万 0 , 0 0 0 円減
南加茂台公民館屋根防水等改修事業 (社会教育総務費施設管理事業費)	△ 1 , 0 0 0 万 0 , 0 0 0 円減
◎次年度以降の事業展開のために	
財政調整基金元金積立金	1 7 4 万 0 , 0 0 0 円
(※京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合返還金受入分)	
公共施設等整備基金元金積立金	6 , 2 3 9 万 8 , 0 0 0 円
準財産区等事業基金元金積立金	2 億 6 , 5 8 7 万 7 , 0 0 0 円
(※城山台準財産区財産土地売払分)	
◎災害復旧費	
農林水産業施設災害復旧事業	△ 1 , 6 4 3 万 9 , 0 0 0 円減

科 目	款	項	目
所 管			
事 業	記 載 例		当該補正予算において、新たに予算事業名称を作成したものを「新規」とし、それ以外のものは、原則、「継続」としています。
市 総 合 計 (基 本 計) の 位 置 付			
事 業 期 間		新規・継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府
補 正 前			
補 正 額			
補 正 後			
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の使途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。		
主 な 特 定 財 源			
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯			
市 民 参 加 の 状 況	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)		
将 来 に わ た る 効 果 等			

科 目	款	議会費	項	議会費	目	議会費
所 管		議会事務局				
事 業	2866	議会運営事業費				
市 総 合 計 (基 本 計) の 位 置 付		7章2【まちづくりへの参画と協働の創造】市民と行政のパートナーシップの推進				
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	19,500					19,500
補 正 額	△ 913					△ 913
補 正 後	18,587					18,587
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	研修旅費:△913千円減(910千円) 今年度の委員会管外研修等が終了し、事業費が確定したことにより、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	議会運営が円滑に行えるよう、議会の庶務的な業務を行う。					
市 民 参 加 の 状 況	インターネットを活用した議会ライブ中継・録画配信、会議録検索システム、議会だよりの発行等により議会活動の状況を公開する。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	61 ホームページ管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章2 【まちづくりへの参画と協働の創造】市民と行政のパートナーシップの推進					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	6,945					6,945
補 正 額	△ 1,242					△ 1,242
補 正 後	5,703					5,703
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	電算システム等委託料:△1,242千円減(4,860千円) ※ホームページリニューアル・アクセシビリティ対応業務完了による。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	閲覧者に市の行政情報や行事等を、迅速かつわかり易くお知らせすることにより、市政に対する理解と関心を高める。					
市 民 参 加 の 状 況	広報以外の伝達手段として、ホームページから情報をリアルタイムに配信する。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	65 広報発行事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章2 【まちづくりへの参画と協働の創造】市民と行政のパートナーシップの推進					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	32,844				1,400	31,444
補 正 額	△ 4,655					△ 4,655
補 正 後	28,189				1,400	26,789
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	印刷製本費:△4,655千円減(8,790千円) 入札差金と、今年度発行数見込に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	広報きづがわの全戸配布により、市政の基本方針、重要施策、啓発事項、行催事、その他のお知らせ等を市民に提供する。					
市 民 参 加 の 状 況	多様化する市民のニーズに応えられるよう、増加する情報を取捨選択し、正確に素早く発信するため、より効率的で効果的な方法を研究する。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	73 基金管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	229,090				200,290	28,800
補 正 額	321,718				321,718	
補 正 後	550,808				522,008	28,800
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>財政調整基金元金積立金:△6,557千円減(11,042千円) ※公用車売払(2台)162千円増、市営墓地使用料△8,459千円減、京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合返還金1,740千円皆増 公共施設等整備基金元金積立金:62,398千円増(169,575千円) ※法定外公共物(3件)492千円皆増、土地売払収入(城山台7件)66,469千円皆増、土地売払収入(上狹野日向)2,648千円増、市営墓地使用料△7,211千円減 準財産区等事業基金元金積立金:265,877千円増(274,991千円) ※土地売払収入(城山台7件)265,877千円皆増</p>					
主 な 特 定 財 源	市営墓地使用料:△15,670千円、土地売払収入:335,486千円、公用車売払代金:162千円、京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合返還金:1,740千円					
政 策 を 必 要 と する 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	決算剰余金の基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	81 財産管理事務事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	135,194				118,584	16,610
補 正 額	△ 2,873				△ 2,873	
補 正 後	132,321				115,711	16,610
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>落札手数料:△2,873千円減(3,741千円) ※市有財産(山城町上狹野日向8番1)の一般競争入札での売払い完了による。</p>					
主 な 特 定 財 源	土地売払収入:△2,878千円、公用車売払代金:5千円					
政 策 を 必 要 と する 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	市有財産を適正に管理する。合併等で生じた余裕施設等の洗い出し、有効活用の検討、未利用財産の処分を進め、財政基盤の強化に努める。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	売払可能資産の洗い出しを進めるとともに、個々の財産の経過等を整理し、売払いを進める。購入要望にも対応していく。また、売払い機会の拡大を一層進める。					

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	諸費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3343 自治振興事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章2 【まちづくりへの参画と協働の創造】市民と行政のパートナーシップの推進					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	275,268				126,512	148,756
補 正 額	△ 1,181					△ 1,181
補 正 後	274,087				126,512	147,575
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	地域活動支援交付金:△1,181千円減(14,282千円) 今年度の交付上限額の確定に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と する 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	市民が地域活動に積極的に関わり、自ら地域の多様化、複雑化、高度化する地域課題を解決し、地域に愛着を持って暮らせるまちづくりに取り組むために支援を行う。					
市 民 参 加 の 状 況	地域住民の自治活動の円滑な推進に資することを目的として、市内に行政地域を設定し、地域長・副地域長を委嘱し、地元地域との連携を図る。					
将 来 に わ た る 効 果 等	市民が地域活動に積極的に関わり、地域に愛着を持ち、安心して暮らせるまちづくりの実現を図る。					

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	201 庁内LAN維持管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	94,178					94,178
補 正 額	△ 14,029					△ 14,029
補 正 後	80,149					80,149
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	庁用備品購入費:△14,029千円減(25,324千円) ※情報系パソコン更新及びインターネット系プリンタ更新の入札差金による。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と する 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	信頼性・安全性・効率性を高め、安定したサービスのシステム運用を目指す。また、情報セキュリティの確保を図り、情報システムの運用及び情報処理の高度化を推進する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	209 基幹業務システム維持管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	139,133	8,402				130,731
補 正 額	△ 3,378	303				△ 3,681
補 正 後	135,755	8,705				127,050
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>電算システム変更委託料:322千円増(17,320千円) ※介護保険システム改修(国補正予算第2号に伴う低所得者第1号保険料軽減強化対応) 庁用備品購入費:△3,700千円減(1,875千円) ※運用変更に伴う地図システム機器購入費の皆減(自序式の予定からASP方式へ)</p>					
主 な 特 定 財 源	高齢者医療制度円滑運営事業費国庫補助金:△18千円、介護保険事業費国庫補助金:321千円					
政 策 を 必 要 と する 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	京都府・市町村共同開発システムなどの基幹系業務システムを安定的に稼働させ、行政運営の効率化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	徴税費	目	税務総務費
所 管	総務部 税務課					
事 業	3557 広域連合京都地方税機構負担金事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間	平成25年度から			新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	59,448					59,448
補 正 額	7,926					7,926
補 正 後	67,374					67,374
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>広域連合京都地方税機構負担金:7,926千円増(67,374千円) 派遣職員にかかる人件費の精査等に伴い、所要の補正を行う。</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と する 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	広域連合京都地方税機構への負担金事業(平成24年度までは滞納事務事業費で予算計上)					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	589 地域福祉基金事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	その他の	一般財源
補 正 前	1				1	
補 正 額	149				149	
補 正 後	150				150	
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	地域福祉基金元金積立金:149千円増(150千円) 寄附金の受領に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	福祉指定寄附金:149千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	高齢化社会に対応し、地域における福祉及び保健に関する事業の推進を図るため、地域福祉基金の積立、管理等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	801 障害者自立支援医療(更生)費支給事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	その他の	一般財源
補 正 前	56,266	25,397	15,373			15,496
補 正 額	4,727	2,592	1,296			839
補 正 後	60,993	27,989	16,669			16,335
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	事務取扱手数料:4千円増(119千円)、障害者自立支援医療(更生)費:4,723千円増(60,867千円) 今年度の執行見込に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	障害者医療費国庫負担金:2,592千円、障害者医療費府負担金:1,296千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	身体障がい者の障がいを除去又は軽減し、日常生活能力の回復を図ることを目的として、医療費の給付を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	865 障害福祉サービス事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,142,838	569,709	285,495			287,634
補 正 額	42,518	21,867	10,293			10,358
補 正 後	1,185,356	591,576	295,788			297,992
補正予算額 の主な内訳	<p>自立支援給付等審査事務手数料:67千円増(1,555千円)、障害福祉サービス費:43,733千円増(1,183,153千円)</p> <p>障害福祉サービス等報酬改定など、今年度の執行見込に基づき、所要の補正を行う。</p> <p>心身障害者サービス利用支援事業費補助金:△1,282千円皆減</p> <p>医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業への制度移行に伴い、全額を減額する。</p>					
主な特定財源	障害者自立支援給付費国庫負担金:21,867千円、障害者自立支援給付費府負担金:10,934千円、心身障害者サービス利用支援事業費府補助金:△641千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき障害福祉サービスを提供する。また、平成25年4月から、「制度の谷間」を埋めるべく、障がい者の範囲に難病等が加えられた。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	925 障害者地域生活支援事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	94,956	28,080	14,040			52,836
補 正 額	2,410					2,410
補 正 後	97,366	28,080	14,040			55,246
補正予算額 の主な内訳	<p>障害者移動支援助成費:2,410千円増(30,147千円)</p> <p>今年度の執行見込に基づき、所要の補正を行う。</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	障がい者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	3488 重度障害児(者)在宅生活支援事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間	平成22年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,815		907			908
補 正 額	△ 1,815		△ 907			△ 908
補 正 後						
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	重度障害児(者)在宅生活支援事業補助金:△1,815千円皆減 医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業への制度移行に伴い、全額を減額する。					
主な特定財源	重度障害児(者)在宅生活支援事業費府補助金:△907千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	医療的なケアが必要な重度障がい児(者)の在宅生活を支援するため、通所施設が看護師等を設置するための経費等について補助を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	3756 医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間	平成30年度から		新規・継続		新規	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	1,083		541			542
補 正 後	1,083		541			542
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	医療的ケア児者等福祉サービス利用促進事業補助金:1,083千円皆増 京都府の制度改正を受け、本市においても「木津川市心身障害者サービス利用支援事業費補助金交付要綱」を全部改正し、主に医療的ケア児者等の支援を行う事業所を対象に、医療的ケア児者等の安定した日常生活支援を行うため、所要の補正を行う。 *医療的ケア児者・重度心身障害児者短期入所受入体制拡充事業1,070千円(延べ45人、107日) *医療的ケア児等相談支援調整事業13千円(5件)					
主な特定財源	医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業府補助金:541千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	医療的ケア児の増加や、在宅で療養する障がい児(者)の家族の相談支援・レスパイトのニーズなどを受け、医療型短期入所の利用拡充や相談支援体制の強化等、在宅で療養する障がい児(者)の安定した在宅生活をさせる基盤を強化する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人医療費
所 管	市民部 国保年金課					
事 業	957 老人医療助成事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	87,303		41,812			45,491
補 正 額	985					985
補 正 後	88,288		41,812			46,476
補正予算額 の主な内訳	府支出金返還金:985千円皆増 ※平成29年度老人医療助成事業費府補助金返還金:965,716円 ※平成29年度老人医療助成事業施行事務費府補助金返還金:19,000円					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	老人の健康の保持と保健の向上に寄与するため、医療費(保険診療分)の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	国民健康保険費
所 管	市民部 国保年金課					
事 業	989 国民健康保険特別会計繰出事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	520,025	64,721	195,571			259,733
補 正 額	9,060	2,324	4,471			2,265
補 正 後	529,085	67,045	200,042			261,998
補正予算額 の主な内訳	国民健康保険特別会計繰出金:9,060千円増(529,085千円) ※保険基盤安定繰出金(保険税軽減分):4,412千円増(222,027千円) ※保険基盤安定繰出金(保険者支援分):4,648千円増(134,092千円)					
主な特定財源	国保保険基盤安定国庫負担金(保険者支援分):2,324千円、国保保険基盤安定府負担金(保険税軽減分):3,309千円、国保保険基盤安定府負担金(保険者支援分):1,162千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	国民健康保険特別会計へ繰出金を支出する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費 項	社会福祉費	目	後期高齢者医療費
所 管	市民部 国保年金課				
事 業	3300 後期高齢者医療事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実				
事 業 期 間			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	709,998		94,353		615,645
補 正 額	8,515				143 8,372
補 正 後	718,513		94,353		143 624,017
補正予算額 の主な内訳	<p>後期高齢者医療特別会計繰出金:8,515千円増(167,180千円) ※健診事業の今年度執行見込による繰出金の減(△1,820千円)と、健康診査、人間ドックに対する広域連合補助金交付見込額減少による繰出金の増(10,335千円)</p>				
主な特定財源	後期高齢者医療広域連合保険事業補助金:143千円				
政策を必要とする背景及び提案の経緯	満75歳以上の方と一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とする医療保険制度を運営するため、京都府後期高齢者医療広域連合へ負担金を納付し、後期高齢者医療特別会計へ繰出金を支出する。				
市 民 参 加 の 状 況					
将 来 に わ た る 効 果 等					

科 目	款	民生費 項	児童福祉費	目	児童措置費
所 管	健康福祉部 こども宝課				
事 業	1101 児童扶養手当支給事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり				
事 業 期 間			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	323,743	107,691			216,052
補 正 額	△ 29,274	△ 9,758			△ 19,516
補 正 後	294,469	97,933			196,536
補正予算額 の主な内訳	<p>児童扶養手当:△29,274千円減(292,505千円) 今年度の執行見込に基づき、所要の補正を行う。</p>				
主な特定財源	児童扶養手当国庫負担金:△9,758千円				
政策を必要とする背景及び提案の経緯	父又は母のいない家庭の児童等の心身が健やかに成長するように、その家庭の安定と自立促進を図る。				
市 民 参 加 の 状 況					
将 来 に わ た る 効 果 等					

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童措置費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	3449 児童手当支給事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,522,091	1,056,688	231,193			234,210
補 正 額	△ 20,000	△ 12,999	△ 3,501			△ 3,500
補 正 後	1,502,091	1,043,689	227,692			230,710
補正予算額 の主な内訳	児童手当:△20,000千円減(1,499,075千円) 今年度の執行見込に基づき、所要の補正を行う。					
主な特定財源	児童手当国庫負担金:△12,999千円、児童手当府負担金:△3,501千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	次代の社会を担う児童の健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として、児童手当を支給する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	1117 保育所運営事務事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	694,389	160	8,767		384,989	300,473
補 正 額	△ 25,611				△ 20,656	△ 4,955
補 正 後	668,778	160	8,767		364,333	295,518
補正予算額 の主な内訳	社会保険料:△3,200千円減(29,997千円)、臨時職員賃金:△4,100千円減(270,554千円)、派遣保育士委託料:△9,000千円減(13,901千円) ※保育所臨時職員の雇用実績など、今年度の執行見込に基づき、所要の補正を行う。 都市再生機構関連公共公益施設整備費立替金償還金:△9,311千円減(77,313千円) ※兜台保育園完全民営化に伴う一括繰上償還時の利息免除額9,311,886円					
主な特定財源	保育所保育料(現年度分):△656千円、公共施設等整備基金繰入金:△20,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	保育需要に対応した保育園運営及び施設管理を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費 項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	健康福祉部 こども宝課				
事 業	3696	特定教育・保育施設運営補助事業費			
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり				
事 業 期 間	平成29年度から		新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	136,382	17,416	29,764		89,202
補 正 額	△ 8,014	2,377	△558		△9,833
補 正 後	128,368	19,793	29,206		79,369
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	特定教育・保育施設運営補助金:△8,014千円減(128,368千円) ※職員待遇改善補助事業:△3,956千円減 ※地域共生社会実現サポート補助事業:△9,808千円減 ※保育所等業務効率化推進事業(ICT化推進):2,245千円皆増 ※保育所等事故防止推進事業:1,519千円皆増 ※保育所等における遊具からの落下防止事業:1,987千円皆増				
主な特定財源	保育対策総合支援事業費国庫補助金:2,377千円、保育対策総合支援事業費府補助金:4,346千円、福祉施設人材確保・サービス向上府補助金:△10,664千円、地域共生社会実現サポート事業府補助金:5,760千円				
政策を必要とする背景及び提案の経緯	子ども子育て支援事業の推進を目的に、民間保育所等へ補助を行う。				
市 民 参 加 の 状 況					
将 来 に わ た る 効 果 等					

科 目	款	民生費 項	児童福祉費	目	放課後児童健全育成事業費
所 管	健康福祉部 こども宝課				
事 業	1217	放課後児童健全育成事業費			
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり				
事 業 期 間	新規・継続		継続		
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	114,145	32,762	32,762		24,675 23,946
補 正 額	△ 3,447				△ 3,447
補 正 後	110,698	32,762	32,762		24,675 20,499
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	社会保険料:△761千円減(886千円)、臨時職員賃金:△2,686千円減(63,768千円) 児童クラブ指導員の雇用実績など、今年度執行見込に基づき、所要の補正を行う。				
主な特定財源					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	放課後等に小学生の適切な遊びや生活の場を確保し、健全育成を図る。				
市 民 参 加 の 状 況					
将 来 に わ た る 効 果 等					

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	環境衛生費
所 管		市民部 まち美化推進課				
事 業	1381	墓地管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	5,768				5,768	
補 正 額	△ 1,485				△ 1,485	
補 正 後	4,283				4,283	
補正予算額 の主な内訳	管理地補修工事費:△1,485千円皆減 ※墓地管理地法面補修工事について、施行元であるUR都市再生機構において実施することとなったため。					
主な特定財源	市営墓地使用料:△1,485千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	墓地の管理など					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管		市民部 まち美化推進課				
事 業	1469	ごみ処理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	6章2 【環境と調和した持続可能なまちの創造】 環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	992,747				63,774	928,973
補 正 額	1,865				△ 3,236	5,101
補 正 後	994,612				60,538	934,074
補正予算額 の主な内訳	不燃ごみ等中間処理委託料:5,100千円増(149,368千円) 粗大ごみ排出量の増加など、今年度の執行見込に基づき、所要の補正を行う。 相楽郡西部塵芥処理組合負担金:△3,236千円減(339,365千円) 施設の運営管理が木津川市精華町環境施設組合へ移行したことに伴い、本市での手数料徴収事務が終了し額が確定したため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	事業系一般廃棄物処理手数料:△3,236千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	家庭から排出される一般廃棄物の収集・運搬・再生・処分等を行い、生活環境の清潔保持や快適な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	市民部 まち美化推進課					
事 業	1473	資源ごみ・リサイクル・減量化事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	6章2【環境と調和した持続可能なまちの創造】環境負荷を低減する生活環境づくり					
事業期間			新規・継続	継続		
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	62,451		10,500		5,023	46,928
補 正 額	△ 1,415					△ 1,415
補 正 後	61,036		10,500		5,023	45,513
補正予算額 の主な内訳	<p>臨時職員賃金:△1,415千円皆減 家庭系可燃ごみ有料指定袋制導入に伴うお試し袋配布に際し、配布方法を職員対応へと見直し、各戸配布を行ったため、全額を減額する。</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	古紙、容器包装廃棄物等を再資源化することにより、ごみの減量化及び処理コスト削減、資源としての有効利用促進を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	市民部 まち美化推進課 クリーンセンター建設推進室					
事 業	1481	クリーンセンター整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	6章2【環境と調和した持続可能なまちの創造】環境負荷を低減する生活環境づくり					
事業期間	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	124,492			67,000	50,355	7,137
補 正 額	△ 11,880			△ 3,500	△ 3,210	△ 5,170
補 正 後	112,612			63,500	47,145	1,967
補正予算額 の主な内訳	<p>普通旅費:△53千円減(12千円)、消耗品費:△259千円減(11千円)、燃料費:△7千円皆減、印刷製本費:△90千円減(10千円)、環境調査委託料:△2,255千円減(1,167千円)、バス借上料:△112千円減(40千円)、施設等整備工事費:△6,100千円減(101,844千円)、管理地除草工事費:△2,900千円皆減、研修参加負担金:△84千円皆減、近畿ボイラーバン技術者会負担金:△20千円皆減 ※クリーンセンター整備事業の完了に伴い、所要の補正を行う。</p>					
主な特定財源	クリーンセンター整備事業費負担金:△2,210千円、クリーンセンター整備事業債:△3,500千円、清掃センター建設整備基金繰入金:△1,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	人口増に伴うごみ量の増加、打越台環境センターの老朽化等により新たなクリーンセンターの早期の建設・稼働が必要となっている。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	し尿処理費
所 管	市民部 まち美化推進課					
事 業	1505 合併浄化槽事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	6章2 【環境と調和した持続可能なまちの創造】 環境負荷を低減する生活環境づくり					
事業期間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	12,878	3,956	3,956			4,966
補 正 額	△ 5,768	△ 1,856	△ 1,856			△ 2,056
補 正 後	7,110	2,100	2,100			2,910
補正予算額 の主な内訳	合併処理浄化槽設置整備事業費補助金:△5,768千円減(7,100千円) 今年度の設置見込基数に基づき、所要の補正を行う。					
主な特定財源	合併浄化槽設置整備事業費国庫交付金:△1,856千円、合併浄化槽設置整備事業費府補助金:△1,856千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	下水道整備が見込まれない地域のし尿処理及び家庭雑排水を浄化槽で処理することにより、地域の水環境及び公衆衛生の向上を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	衛生費	項	上水道費	目	上水道費
所 管	上下水道部 水道業務課					
事 業	3456 水道事業会計負担事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	66,769			36,800		29,969
補 正 額	△ 4,302			△ 4,300		△ 2
補 正 後	62,467			32,500		29,967
補正予算額 の主な内訳	水道事業会計出資金:△4,302千円減(53,577千円) ※水道管路耐震化(石綿セメント管等更新)事業分					
主な特定財源	水道事業出資債:△4,300千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	水道事業会計への負担金・出資金事業					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等	安心・安全な生活と快適な暮らしを支える水道を基本理念として、水道事業の経営基盤強化を図る。					

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	3560	地域農業再生事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間	平成25年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	40,362		27,250			13,112
補 正 額	1,690		1,353			337
補 正 後	42,052		28,603			13,449
補正予算額 の主な内訳	<p>地域農業担い手支援事業費補助金:1,690千円増(1,890千円) 認定農業者による九条ネギ生産拡大のための資機材購入に対して支援するため、所要の補正を行う。 *移植機、コンテナ、低温貯蔵庫購入費3,386千円に対し、補助金1,690千円(府費40%、市費10%)</p>					
主な特定財源	京野菜等生産加速化事業費府補助金:1,353千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	農業経営基盤の安定と米の生産調整の円滑化を図るため、生産調整方針の運用に関する要領に掲げる事務などをを行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3564	農業水利施設保全合理化事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間	平成24年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	20,049		20,000			49
補 正 額	1,859		1,859			
補 正 後	21,908		21,859			49
補正予算額 の主な内訳	<p>測量・設計委託料:1,859千円増(21,861千円) ※老朽化に伴う補修整備と管理道路の整備に向けた瓶原大井手地区施設計画策定(下流部分1,500m)にかかる変更割当内示による。</p>					
主な特定財源	団体営農業水利施設保全合理化事業費府補助金:1,859千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	老朽化した農業用水利施設の機能診断や補修による長寿命化と安全性の向上を図ることにより、農業の構造改革を推進するとともに、生産効率の向上及び競争力のある農業の実現に寄与する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3652 災害に強い森づくり事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2 【地域力を活かした産業・事業の創造】 地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間	平成28年度～平成30年度		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	17,968		17,951			17
補 正 額	△ 12,458		△ 12,451			△ 7
補 正 後	5,510		5,500			10
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	事業費支弁需用費:△317千円減(131千円)、治山施設等整備工事費:△12,141千円減(5,379千円) 府委託事業費の確定による執行見込に基づき、所要の補正を行う。					
主な特定財源	災害に強い森づくり事業費府委託金:△12,209千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯						
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
所 管	建設部 管理課					
事 業	1749 道路維持管理事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	149,724	8,250		6,000		135,474
補 正 額	△ 7,800	△ 5,851		△ 3,900		1,951
補 正 後	141,924	2,399		2,100		137,425
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	道路補修工事費:△7,800千円減(19,846千円) ※入札差金による。					
主な特定財源	道路維持管理事業費国庫補助金:△5,851千円、道路新設改良事業債:△3,900千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	安全で快適な道路環境を維持するため、点検や補修工事等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
所 管	建設部 管理課					
事 業	1753 街路樹等管理事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	100,243					100,243
補 正 額	△ 11,680					△ 11,680
補 正 後	88,563					88,563
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	街路樹等管理委託料:△880千円減(12,315千円)、街路樹維持管理工事費:△10,800千円減(76,198千円) ※入札差金による。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	安全で快適な道路環境を維持するため、街路樹の剪定や除草等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	河川費	目	河川総務費
所 管	建設部 建設課 まちづくり事業推進室					
事 業	3664 旧大野排水樋門撤去工事委託事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	41,192		41,192			
補 正 額	△ 41,192		△ 41,192			
補 正 後						
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	工事委託料:△41,192千円皆減 一級河川赤田川改修事業の実施に伴う旧大野排水樋門撤去工事を予定していたが、進捗の遅延が発生しているため予算全額を減額し、平成31年度で撤去工事を行う。					
主な特定財源	樋門撤去事業費府委託金:△41,192千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	京都府実施の赤田川河川改修事業に伴い大野排水樋門の移設が必要となるため、旧大野排水樋門の撤去を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	河川費	目	河川維持費
所 管	建設部 管理課					
事 業	3296 橋門等操作管理事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	24,184	2,869	228			21,087
補 正 額	3,073	2,416				657
補 正 後	27,257	5,285	228			21,744
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	橋門操作・管理謝礼:1,575千円増(4,077千円)、施設点検業務委託料:1,498千円増(20,352千円) 台風等による出動回数の増加に伴い、所要の補正を行う。					
主な特定財源	橋門操作国庫委託金:2,416千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	橋門の操作・管理、揚水機場の点検・修繕等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	河川費	目	河川新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	1821 河川改修事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	86,260			33,300	35,000	17,960
補 正 額	△ 31,260				△ 20,000	△ 11,260
補 正 後	55,000			33,300	15,000	6,700
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	河川改修工事費:△31,260千円減(37,000千円) 京都府による赤田川改修事業に伴い必要となる区間の貝鍋川の改修について、下流側橋門の京都府工事の進捗状況から、当該予算全額を減額し、平成31年度で改修工事を行う。その他、事業費の確定による。 ※貝鍋川改修工事費:△20,000千円皆減					
主な特定財源	公共施設等整備基金繰入金:△20,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	河川流域内住民の安全と財産の保全のため、河川改修事業を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	河川費	目	河川新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3738	小川内水対策事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間	平成30年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	12,280					12,280
補 正 額	△ 12,280					△ 12,280
補 正 後						
補正予算額 の主な内訳	<p>設計委託料:△12,280千円皆減 木津合同権門の排水能力増強に向けた内水対策施設の検討について、国・府・市が連携して取り組むなかで、国土交通省が実施する他業務に同様の内容が含まれていることから、全額を減額する。</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	内水対策として排水機の能力を増強する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3418	東中央線整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	5章1 【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事業期間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	211,215			185,800	20,000	5,415
補 正 額	2,676			2,400		276
補 正 後	213,891			188,200	20,000	5,691
補正予算額 の主な内訳	<p>東中央線整備事業負担金:2,676千円増(209,176千円) 平成30年度京都府施行事業費の確定に伴い、所要の補正を行う。</p>					
主な特定財源	街路事業債:2,400千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	京都府が施行する東中央線整備事業に対する負担金支払い及び関連事業を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1921	相楽中部消防組合負担金事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,067,636					1,067,636
補 正 額	△ 8,644					△ 8,644
補 正 後	1,058,992					1,058,992
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	相楽中部消防組合負担金:△8,644千円減(1,058,992千円) 平成30年度の負担金確定に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	相楽中部消防組合への負担金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1941	災害対策事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	23,358				5,000	18,358
補 正 額	△ 5,680					△ 5,680
補 正 後	17,678				5,000	12,678
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	職員手当:△4,600千円減(5,400千円)、防災用備品購入費:△1,080千円減(303千円) 入札差金と、広告付きAEDの導入による購入台数の減など、今年度の執行見込に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	災害時に備え、対策を進める。また、自主防災組織の育成と充実を図る。					
市 民 参 加 の 状 況	自主防災組織の育成に努める。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3561 施設管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章3 【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	31,388					31,388
補 正 額	821,397	190,574		630,800		23
補 正 後	852,785	190,574		630,800		31,411
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	PFI事業空調設備設置等委託料:821,397千円皆増 市立小中学校及び幼稚園空調設備整備事業に対する国庫交付金の内定を受け、設計・施工費一括支払分の予算を計上する。					
主 な 特 定 財 源	ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金:190,574千円、空調設置臨時特例事業債:630,800千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	教育施設全般の維持管理及び整備に関する事務					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	3627 施設管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章3 【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	102,449			65,000	2,303	35,146
補 正 額	△ 10,000			△ 23,800		13,800
補 正 後	92,449			41,200	2,303	48,946
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	公民館改修工事費:△10,000千円減(55,000千円) ※南加茂台公民館屋根防水等改修工事の入札差金による。					
主 な 特 定 財 源	社会教育施設改修事業債:△23,800千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	生涯学習の充実と施設環境の整備を図るため、社会教育施設の管理等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況	施設環境の整備を図ることにより、利用者増につながる。					
将 来 に わ た る 効 果 等	施設の維持管理・改修を行うことにより、施設の安全面を確保することができる。					

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
所 管	教育部 文化財保護課					
事 業	2385	文化財整理保管センター及び発掘調査事務所維持管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	1章1 【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化の保全・活用					
事業期間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	7,464				2,370	5,094
補 正 額	△ 679				△ 350	△ 329
補 正 後	6,785				2,020	4,765
補正予算額 の主な内訳	トイレ整備工事費:△679千円減(4,021千円) ※くにのみや学習館屋外トイレ設置工事の入札差金による。					
主な特定財源	ふるさと応援基金繰入金:△350千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	文化財整理保管センター及び発掘調査事務所の管理等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
所 管	教育部 文化財保護課					
事 業	2621	指定等文化財修理等補助事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	1章1 【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化の保全・活用					
事業期間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	12,445				2,000	10,445
補 正 額	1,462					1,462
補 正 後	13,907				2,000	11,907
補正予算額 の主な内訳	指定等文化財保全費補助金:1,462千円増(11,462千円) 今年度の執行見込に基づき、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	文化財の防犯防災事業及び保全修理事業に対して補助金を交付する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	農地災害復旧費
所 管	建設部 建設課					
事 業	2497 農地災害復旧事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	5,421		2,000	900	1,000	1,521
補 正 額	△ 2,180		△ 1,057	△ 100	△ 901	△ 122
補 正 後	3,241		943	800	99	1,399
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	事業費支弁需用費:△65千円減(56千円)、災害復旧工事費:△2,115千円減(2,385千円) ※国庫災害査定額の確定による。					
主な特定財源	農地災害復旧費府補助金:△1,057千円、農地災害復旧事業費分担金:△901千円、農林水産業施設災害復旧事業債:△100千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	被災した農地の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	農業用施設災害復旧費
所 管	建設部 建設課					
事 業	2501 農業用施設災害復旧事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	20,273		5,850	2,800		11,623
補 正 額	△ 14,259		△ 2,685	△ 1,200		△ 10,374
補 正 後	6,014		3,165	1,600		1,249
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	事業費支弁需用費:△128千円減(145千円)、災害復旧工事費:△14,131千円減(5,369千円) ※国庫災害査定額確定による。					
主な特定財源	農業用施設災害復旧費府補助金:△2,685千円、農林水産業施設災害復旧事業債:△1,200千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	被災した農林水産業施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度 一般会計補正予算第5号 繰越明許費補正の概要

(単位:千円)

款	項	目	事業名	繰越額	財源内訳					区分	金額	理由	担当課	区分
					国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源					
2 総務費	1 総務管理費	11 電子計算費	基幹業務システム改修事業	16,201	321				15,880	13 委託料	16,201	[介護保険システム改修] 平成30年度国の補正予算(第2号)に伴う 低所得者の第1号保険料軽減強化に向けた システム改修を行う。 *電算システム変更委託料:322千円 【特定財源】 介護保険事業費国庫補助金:321千円 【完了予定】 平成31年4月末	学研企画課	新規
												[基幹業務支援システム改修(改元対応)] 新元号の公表時期が平成31年4月となるこ とが見込まれることから、年度内での完了が困 難となつたため。 *電算システム変更委託料:589千円 【完了予定】 平成31年4月末		
												[地図(固定資産税)システム導入] 導入予定システムの開発遅延や基幹業務 支援システムとの連携に日数を要するなど、 年度内での完了が困難となつたため。 *電算システム等委託料:15,290千円 【完了予定】 平成31年6月末		
5 農林水産業費	1 農業費	3 農業振興費	農林水産業振興費補助金	35,152	23,445				11,707	19 負担金、補助及び交付金	35,152	[台風12号・21号被災農業者支援] 国・府制度を活用し、被災した野菜生産施 設等の早期復旧を支援するものであるが、全 国的な被害状況からパイプハウスの製造、施 工など、供給が追い付かず、年度内での完了 が困難となつたため。 【特定財源】 野菜等生産施設災害復旧事業府補助金: 23,445千円 【完了予定】 平成31年度末	農政課	新規
5 農林水産業費	1 農業費	4 農地費	農業水利施設保全合理化事業	21,861	21,859				2	13 委託料	21,861	瓶原大井手用水路(下流部分1500m)の 老朽化に伴う水路補修整備と管理道路整備 のための測量調査を実施していくなかで、範 囲を拡大していく必要が生じたこと、また隣接 して実施されている道路改良工事との調整に 不測の期間を要したため、6か月の工期延長 が必要となつた。 【特定財源】 団体営農業水利施設保全合理化事業費府 補助金:21,859千円 【完了予定】 平成31年9月末	建設課	新規

平成30年度 一般会計補正予算第5号 繰越明許費補正の概要

(単位:千円)

款	項	目	事業名	繰越額	財源内訳					区分	金額	理由	担当課	区分
					国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源					
5 農林水産業費	1 農業費	4 農地費	ため池改修事業	21,750		19,750			2,000	13 委託料	21,750	〔梅谷新池1号・梅谷古池改修調査・設計費〕測量を実施していくなかで、当初予定していなかった境界確定業務が必要となり、隣接所有者との調整に不測の期間を要したため、6か月の期間延長が必要となつたため。 【特定財源】農村地域防災減災事業補助金:19,750千円 【完了予定】平成31年9月末	建設課	新規
7 土木費	4 都市計画費	2 街路事業費	東中央線関連整備事業	4,602					4,602	15 工事請負費	4,602	遮光対策として東中央線の中央分離帯へ遮光板設置を計画していたが、交差点での歩行者の安全確保にも配慮した結果、工法、箇所の見直しが必要となり発注が遅れたこと、また京都府施行工事の進捗に合わせ設置する必要があることから、年度内での完了が見込めないため。 【完成予定】平成31年6月末	建設課まちづくり事業推進室	新規
				99,566	321	65,054	0	0	34,191		99,566			

事項	期間	限度額	内容
旧大野排水樋門撤去工事委託事業 (建設課まちづくり事業推進室)	平成30年度～平成31年度	41,192千円	一級河川赤田川改修事業の実施に伴う旧大野排水樋門撤去工事の施行について、平成29年度一般会計補正予算第7号において債務負担行為を設定し、三者(国・府・市)で受委託協定を交わしたものであるが、事業施行者(京都府)の業務の進捗状況から、平成31年度で撤去工事を行うため、期間を変更し債務負担行為を設定するもの。